

岐阜県の発展へ! みずの Mizuno ビジョン

1 医療・福祉の充実

- 検査、診療、入院体制の確保・強化など感染症から県民の命を守る施策を推進します。
- 認知症の人が尊厳を保持しつつ社会の一員として尊重される施策を推進します。
- 健康寿命を伸ばすため、がん検診や運動習慣の定着、スポーツへの参加等に意欲的に取り組めるよう、ミナモ健康スポーツ事業の充実に取り組みます。
- 支援が手薄な出産から2歳児までの子育て支援（経済的支援、相談体制強化）を充実します。
- 深刻化する孤独・孤立問題に対し、声を上げやすい相談体制の強化や居場所づくり、訪問型支援などを推進します。
- 在宅支援およびレスパイト（家族の休息支援）の地域格差の縮減など医療的ケア児とその家族への支援を推進します。



2 県内経済・環境への課題に挑戦

- 東海環状自動車道の開通や、織田信長など岐阜市の魅力や観光資源を活かした周遊観光、中心市街地の活性化を岐阜市と連携して推進します。
- デジタル人材の確保など、中小・小規模事業者へのDX推進を支援します。
- 脱炭素社会の実現に向け県民の意識向上を促し、企業等の省エネ、再エネの取組みを支援します。
- 奨学金返還支援により若手人材を呼び込むなど、県内産業の活性化を支援します。

3 教育の充実

- 児童虐待、いじめ、不登校、ヤングケアラーへの対応など誰一人取り残されない学びを支援します。
- 外部人材やICTの活用による校務の効率化を進め、教員本来の魅力を向上できる環境を推進します。
- 特別支援教育での学びが、障がいに応じた就労などの自立につながるよう支援します。
- 私立高校の入学金の支援など教育負担の更なる軽減に取り組みます。



4 防災・減災・強靭化の推進

- 甚大化する台風や豪雨災害に対応するため、流域全体でのハード・ソフト対策を推進する流域治水に取り組みます。
- 感染症への対応や女性の視点に立った避難所運営を提案し、大規模地震に備えた避難所生活の質の向上に取り組みます。
- デジタル技術を活用した避難者の状況やニーズの把握、支援情報の提供等を推進します。

ご意見・ご要望・ご相談 お寄せ下さい

行政への要望や生活相談など、お気軽に寄せ下さい。法律相談のご紹介もします。
TEL/FAX) 058-215-8195 E-MAIL) yoshmzn@gmail.com

岐阜県議会議員



水野よしちか通信

2023.冬号

岐阜県議会公明党 編集・発行 水野吉近 岐阜市鷺山南10-26 TEL)058-215-8195 E-MAIL) yoshmzn@gmail.com

第39号



ごあいさつ

2023年の幕開けとなり、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年は県議会議員として3期目の任期満了を迎える年となります。この約3年では、計10回128項目の緊急要望を知事に提出し続け、コロナ禍に対する多岐にわたる支援策や、ウクライナ情勢の影響などによる物価高・原材料高への支援策に取り組んでまいりました。

コロナの感染が拡大しても行動制限は行わず、社会経済活動を前に進める段階に入り、感染症に強い岐阜づくりを進めなければなりません。県民の皆様の声を県政に届け、ネットワーク力を活かし、政策実現に取り組んでまいります。

今後もお気軽にご連絡頂くと同時に、引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

岐阜県議会議員 水野吉近

主な活動（委員会視察・諸行事・意見交換）

10/26(水)～10/28(金)

岐阜県議会総務委員会の県外視察

徳島県立防災センターなどを視察。防災体験学習への取り組みや県内外からの支援物資の集配体制などを学ぶ。



11/6(日)

岐阜市北消防団特別点検

今回から発災時の消火活動を想定した訓練に切り替えられ、その内容を拝見し意見交換を行いました。消防団の皆さんに感謝。



12/9(金)

街頭演説を実施

岐阜市内を中心に行ってきました街頭演説は1600回となりました。終了後、ご相談を頂くことも。



12/15(木)

岐阜県議会議場閉場式

2011年の初当選以来、約12年間で33回一般質問を行いました。新議会棟でも全力投球します。



12/16(金) 岐阜県庁舎竣工式

基本構想から6年半の歳月を経て、新県庁舎と議会棟が完成し2023年1月4日から業務を開始。新たな節目にさるなる県政発展に取り組みます。



12/26(月)

ひとり親支援の団体などから要望聴取

現場の切実な声を伺う。3期12年で頂いたご相談は2,600件に。寄り添い、課題解決に向け粘り強く取り組みます。

